

## 新型コロナウイルスによる肺炎に対する渡航の際の注意点について

2020年2月3日

日本陸上競技連盟 医事委員会

田原圭太郎・山澤文裕

### 【 新型コロナウイルス（2019-nCoV）とは 】

コロナウイルスには複数のタイプがありますが、通常は感染しても風邪症状にとどまるものがほとんどです。しかし、一部のタイプは中東呼吸器症候群（MERS）や重症急性呼吸器症候群（SARS）などの重篤な呼吸器疾患の原因ウイルスとして知られています。

2019年12月以降、中国湖北省武漢市を中心に病因不明の肺炎の集団発生があり、1月9日にこのウイルス性肺炎の原因が新型コロナウイルス（2019-nCoV と命名された）であると中国当局より報告がありました。

以下に現時点で新型コロナウイルスの要点を列举致しました。

- ヒトからヒトへの感染が認められています
- 無症状病原体保有者（症状はないが検査が陽性）が確認されています
- 潜伏期間は最大で約2週間と考えられています
- 感染者が確認された国と地域はアジアが中心ですが、中東のUAE、ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、オーストラリアにおいても確認されています
- WHO（世界保健機構）は「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言しました。  
(2020/01/30)
- 中国への渡航について、日本では武漢がある湖北省をレベル3（渡航中止勧告）、その他の中国全土をレベル2（不要不急の渡航は止めて下さい）に指定しています。  
(外務省 海外安全ホームページ)
- 日本において指定感染症に指定されました。(2020/02/01より施行)
- ワクチン：現在のところ有効なワクチンはありません。
- 治療：現在のところ有効な抗ウイルス薬はなく、対症療法になります。

### 【 渡航や日本での生活についての注意点 】

**通常の感染対策を日頃より確実に行うことが重要**です。

- 上記の通り、**中国への不要不急な渡航は避けて頂く**ことをお勧め致します。
- 睡眠や食事をしっかりととり、疲れを残さないようにして、**体調を整えて下さい**。
- 日頃より頻繁に**手洗い・うがいを行って下さい**。（無症状病原体保有者も確認されているので、特に病気の方や感染が危惧されている環境と直接的に接触した後だけではなく、通常の生活においても意識して行うようにして下さい）
- 人が多く集まる場所では**必ずマスクを着用**して下さい。

【裏面へ続く】

- 急性呼吸器感染症になっているヒトとの濃厚な接触を避けて下さい。  
すなわち、咳をしているヒトには近づかない方がよいです。
- 生きている又は死んだ家畜や野生動物との接触を避けて下さい。
- 念のためのウイルス検査を受けることはできません。
- 体調不良時には、体温を測定して下さい。
- 発熱、咳、痰、息切れなどの急性呼吸器感染症の症状が出た場合には、  
咳エチケットを実践し（一定の距離を保ち、咳やくしゃみをするときには使い捨てティッシュまたは衣服で覆い、手を洗う。）、マスクを着用して医療機関を受診して下さい。  
新型コロナウイルス感染症の患者と接触歴がある場合、もしくは流行地域より帰国した場合は、事前に医療機関に連絡し申告するようにして下さい。

注意事項：上記は 2020 年 2 月 1 日時点での情報です。

最新の情報を収集し、ご注意頂くようお願い申し上げます。